

第35回 全国学童保育指導員学校

東北会場 in仙台



むすび丸(宮城県観光PRキャラクター)

とき 2010年10月10日(日)
午前10時30分～午後4時30分
ところ 仙台市 情報産業プラザ 他

仙台駅前アエルビル5F
〒980-6105

仙台市青葉区中央1丁目3番1号
(AER5階)

学童保育は、働きながら子育てするうえでなくてはならない施設です。学童保育数は前年比1269か所増と過去最高の増加をしています。

学童保育で働く指導員も増えています。どのように子どもたちの生活をつくるのか、多くの指導員が子どもたちの願いと状況をふまえて、いきいきとした生活づくりに毎日努力しています。

子どもたちが安全でいきいきとした生活が送れるよう、学童保育と指導員の仕事・役割について、学び交流しましょう。学童保育の拡充・内容向上がすすむように、保護者や行政の方も一緒に学びませんか。ぜひお誘い合わせてご参加くださるようお願いいたします。

主催 全国学童保育連絡協議会

岩手県学童保育連絡協議会・山形県学童保育連絡協議会・仙台市学童保育連絡協議会
福島市学童クラブ連絡協議会・いわき市学童保育連絡協議会

後援

宮城県、仙台市

青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県ほか(予定)

◆日程

10:00 10:30

12:30

13:30

16:30

受付	全体会	昼食	講座
----	-----	----	----

◆全体会 10:30~12:30

- 基調報告 全国学童保育連絡協議会
- 全体講義 **保護者と指導員が一緒に子どもを育てる**

講師・鈴木 佐喜子（東洋大学）

＜講師のプロフィール・主な著書＞

東洋大学ライフデザイン学部生活支援学科教授、乳児保育、保育所実習などを担当。二人の子どもは保育園、学童保育で育ちました。

専門は保育学。月刊『日本の学童ほいく』で「今日の子育てと学童保育」を連載（2009年4月号～9月号）。

単著：『時代と向きあう保育（上下）』（ひとなる書房、2004年）、『現代の子育て・母子関係と保育』（ひとなる書房、1999年）。

共著：『保育の質と保育内容』（新日本出版社、2009年）、『世界の幼児教育・保育改革と学力』（明石書店、2008年）、『今の子育てから保育を考える』（草土文化、2003年）など。



きりとり

参加申込書

第35回全国学童保育指導員学校 東北会場

氏名	ふりがな	女・男	指導員（ ）年目 保護者 その他（ ）
所属学童保育クラブ	クラブ名	受講票送り先	自宅・職場（いずれかを○で囲んでください）
	県・市町村名		〒
	電話番号		電話番号
講座	第1希望 講座	第2希望 講座	第3希望 講座
弁当希望 要・不要	保育希望（ ）歳 特記事項 要・不要（ ）歳		

参加費 2,000円 弁当代 800円 合計（ ）円を添えて申し込みます。

◆午後の講座 13:30~16:30 (☆印は、保護者の方におすすめの講座です)

講座1 学童保育とは — 学童保育の役割、指導員の仕事 ☆
働く親の切実な願いで生まれた学童保育。子どもたちが学童保育を、「家庭に代わる毎日の生活の場」と実感できることが基本です。子どもにとって学童保育はどういう施設でなければならないのか、どのような学童保育の生活をつくっていくのか。児童館などで行なわれる全児童対策事業との違いは何かなども含めて、学童保育指導員の仕事に関わる基本を学びます。 嘉村 祐之(全国学童保育連絡協議会・岩手県盛岡市指導員)
講座2 学童保育の生活づくりで大切にしたいこと
学童保育は子どもたちに安心感のある毎日の生活を保障することが目的の施設です。学童保育の子どもたちに対する理解を深めながら、一人ひとりの子どもと指導員との信頼関係、子ども同士の毎日の生活で培われる関係づくり、保護者との連携を密にした生活づくりの基本を学びます。 永松 範子(全国学童保育連絡協議会・神奈川県横須賀市指導員)
講座3 子どもの安全対策
放課後の生活の中で、ゆったりのおんぶり、友達と夢中になって遊んでいる子どもたち。学童保育での安全対策について考えます。また、近年子どもが犠牲になる事件や事故が相次いでいます。学校や地域、保護者と力を合わせての、子どもたちの安全確保について学びます。 鈴木 美加(全国学童保育連絡協議会・千葉県八千代市指導員)
講座4 保護者に子どもの生活を伝え、ともに育てる ☆
親が安心して働きつづけるために、学童保育での子どもの生活を伝えること、また、子育てに悩んだり困難を抱えている家庭の子育てを援助し、励ましていくことは指導員の大事な仕事です。子どもの姿・生活の何をどのように伝えて、親とともに子どもを育てていくのかを学びます。 岡村 美由紀(山形県天童市指導員)
講座5 障害児とともに育ち合うための生活づくり— 発達障害児の理解と援助も含めて
障害をもった子どもや、LD・ADHD・高機能自閉症など発達障害児の学童保育への入所が増えていきます。障害についての理解を深め、受け入れにあたっての準備や課題、ともに育ち合える学童保育の生活づくりや指導員の関わり方を学びます。 竹脇 真悟(埼玉県・特別支援学校教諭)
講座6 学童保育の生活とあそび
子どもたちはあそびが大好きです。学童保育の生活の多くはあそびです。今日の子どもたちに対する理解を深めながら、子どもにとってのあそびとは何か、学童保育の役割と生活におけるあそびの位置づけを確かめ、あそびにおける指導員の関わりや働きかけの基本を学びます。 亀卦川 茂(埼玉県富士見市指導員)
講座7 子どもの心・育ちを深くとらえる ☆
子どもが安心して自分を表現し、自分に自信が持てるようになるには、何を大切にしていかなければならないのか。「子どもに安心と自信を」をテーマに小学校の実践を通して子どもの心・子ども理解を深めます。 日食 正昭(宮城音楽教育の会代表)
講座8 学童保育と指導員をめぐる情勢と課題
学童保育の量的・質的な拡充が求められています。国は、学童保育の利用児童を5年間で30万人増やす目標を立て、さらに制度の見直しも検討しています。指導員の安定的確保、仕事の確立、配置・体制の整備、待遇の改善などの課題に、国や市町村はどう向かうべきなのか。私たちの課題も含めて学びます。 真田 祐(全国学童保育連絡協議会)
講座9 【特設講座】児童館内の学童保育—児童館と学童保育の連携
放課後・地域での子どもたちの安全・安心な生活・居場所づくり、健全な育成が大きな課題となっています。児童館、放課後子ども教室、学童保育など、それぞれの目的・役割に応じた施設・事業の拡充と連携が求められています。とりわけ児童館内で学童保育を行っている場合も含めた、学童保育のあり方、連携のあり方を学びます。 野中 賢治(財団法人児童健全育成推進財団企画調査室長)

受講料 2,000 円

申し込み方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、

9月30日(木)までに申し込みをお願いします。受講料とお弁当代(必要な方のみ800円)を申込書といっしょに現金書留か、郵便振替のうえ振替控えのコピーを申込書に同封してお送りください。

*当日受付もありますが、ご希望の講座を受けられない場合があります。

お弁当と保育は事前申し込みのみの受付です。

申し込み・お問い合わせ

山形県学童保育連絡協議会

〒990-0021 山形市小白川町3-6-5

学童保育うめばち子どもの家 内

Tel・Fax 023-631-7333

郵便振替口座番号 02430-9-20924

口座名義 山形市学童保育連絡協議会 会長 高木直(たかぎなお)

お弁当 800円(事前申し込み)

保育室 3歳以上を用意します。事前に申し込みをお願いします。

保険料とおやつ代の実費を当日いただきます。

受講票 申し込み受付後、受講票を送ります。当日ご持参ください。

(受講票は領収書となっています)



◆会場案内

午前 全体会会場 **仙台市情報産業プラザ** 多目的ホール

〒980-6105 仙台市青葉区中央1丁目3番1号(AER5階)



午後 講座 分科会会場

情報産業プラザ
(AER 5F・6F)

エル・ソーラ仙台
(AER 28F・29F)

仙台市シルバーセンター
仙台市青葉区花京院
1丁目3番2号
(AERから歩いて5分)